

つくばチャレンジ 2014 トライアル区間の「確認走行」について

つくばチャレンジ実行委員会

つくばチャレンジ 2014 では、第 1 探索エリアである大清水公園内をトライアル区間と定め、その区間を自律走行できることを大清水公園から出て、遊歩道やつくばセンター広場で自律走行の実験をするための条件としています。この区間を自律走行できることを確認するための走行を「確認走行」と呼ぶこととし、今後、以下の通り行います。

なお、今まで、つくばチャレンジ 2014 のホームページには、確認走行は記録走行の一部として行う、と記されていましたが、8/2 の実験走行日以降は、これらの走行は、分けて行います。

- ◆ 各ロボットは、一度「確認走行」で自律走行を達成すればよく、（これを、「完走」と呼びます。）一度「完走」すれば、つくばチャレンジ 2014 のその後の実験走行日には、「確認走行」なしに、遊歩道やつくばセンターの区域で自律走行の実験をすることができます。
- ◆ 確認走行を完走したロボットには、「完走」したことを示すマーク（現在準備中）を貼ります。
- ◆ 確認走行するロボットには、実行委員が 1 人随走し、「確認走行シート」に記録を残します。その記録は本部テント前のホワイトボードに掲示します。確認走行を希望するチームは、本部テントで「確認走行」の申し込みをし、随走する委員の指定を受けて下さい。
- ◆ 確認走行は記録走行とは異なり、実験走行時間内であれば何度でも走行可能です。確認走行をする際には、その都度、本部テントにて申し込んで下さい。
- ◆ 確認走行の「完走」の条件は、「第 1 探索エリアを自律走行の達成」であり、第 1 探索エリア内での探索対象の発見の必要はありません。
- * 7/12 の第 1 回実験走行では、確認走行を完走した後、続けて遊歩道の走行を行うことを認めましたが、8/2 の第 2 回実験走行以降は、確認走行と記録走行は、分けて行うので、確認走行で完走した場合も、一旦止まって、マークを受けてください。